

アピカホールから あなたに

ボンタゴン

Vol.112

2024.4月-6月

4/29 (月・祝)

第159回しばざくらコンサート
歌劇「蝶々夫人」ハイライトコンサート
～ええとこどり～



7/6 (土)

第161回しばざくらコンサート
パヴェル・ゴムツィアコフ&荏村清志
デュオ・リサイタル



パヴェル・ゴムツィアコフ
(© Jean-Baptiste Millot)



荏村清志
(© Hiromichi NOZAWA)

音楽の話・輪・和・Wa
アピカホールの関わりを振り返って……

新・おんがく談義
■寄稿 越川 雅之

■寄稿 荏村 清志
七月六日

第161回
しばざくらコンサート
パヴェル・ゴムツィアコフ
& 荏村清志

■対談 梨谷 桃子
古屋 彰久

四月二十九日

第159回
しばざくらコンサート
歌劇「蝶々夫人」ハイライト
コンサート～ええとこどり！

西脇市立音楽ホール

Apika

アピカホール

4月29日(月・祝) 15時開演(14時30分開場)

第159回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2024関連企画

歌劇「蝶々夫人」 ハイライトコンサート ～ええとこどり!

対談 梨谷桃子・古屋彰久

オペラの魅力がギュギュっとつまったハイライトコンサート～ええとこどり!今回はイタリア人作曲家プッチーニの「蝶々夫人」をお贈りします。コンサートの見どころ、聴きどころを蝶々さん役：梨谷桃子さん、ピンカートン役：古屋彰久さんに伺いました。

——オペラ「蝶々夫人」について



梨谷桃子
(蝶々さん)

梨谷 「蝶々夫人」はオペラの中でも数少ない、日本(長崎)を舞台にした作品です。作品の中に“さくらさくら”など、日本人に馴染み深いメロディーも沢山出てきますし、登場人物もスズキやゴローなど、わかりやすいですね。はじめてオペラを観る方には、うってつけの作品です。

古屋 プッチーニは知り合いを通じて、日本に関する資料を沢山集めて作曲してみたんですね。外国人から見た、憧れの国・日本というのを感じられますし、なにしろ音楽がとても美しいです。

梨谷 悲しい結末を迎えるオペラですが、そ

れを彩る音楽は重厚だったり、繊細だったり、万華鏡のように変化します。それを聴いているだけで情景が浮かんできて、感情移入出来ますよね。

——それぞれの役柄、聴きどころについて

梨谷 蝶々夫人はまだ15歳の少女ですが、武家の家に生まれ、訳あって芸者となり、そして海軍士官のピンカートンと結婚します。とても芯のある女性ですが、心は純真・無垢で可愛らしい一面もあります。

物語が進んでいくにつれ、成長していく蝶々さんをどのように表現するか、とてもやりがいを感じます。

古屋 ピンカートンも純粋な若者ですが、それゆえに過ちをおかしてしまいます。歌に関してはテノールらしく聴かせ所が沢山あり、生演奏の魅力を感じて頂けると思います。



古屋彰久
(ピンカートン)

梨谷 蝶々さんといえば、ピンカートンの帰りを待ちわびて歌う“ある晴れた日に”がとても有名ですね。彼女の愛、そして希望に溢れている曲です。あと、ピンカ

ートンとの二重唱、スズキとの花の二重唱など、ほんとにすべてが聴きどころですね。

古屋 共演者は同世代なので、色々ディスカッションして、作品を創り上げています。ケーシーさんの演出もシンプルながら物語をうまく表現していて、「蝶々夫人」の世界を味わってもらえると思います。

——最後にご来場のお客様へ

梨谷 オペラが初めての方にも楽しんでもら

えるように、沢山の工夫をしていますので、気軽な気持ちで来て頂ければと思います。生演奏でしか味わえない感覚を是非体感しに来て下さい。

古屋 アピカホールさんには、実は10年ほど前に「びわ湖ホール声楽アンサンブル」の一員として訪れていて、その時のホールやお客様の温かい雰囲気は今でも覚えています。また訪れる機会が出来、とても嬉しく思いますし、精一杯よい演奏が出来ればと思っています。皆さま、お待ちしております!



西尾麻貴
(音楽スタッフ)

田中千佳子
(スズキ/5月公演)

古屋彰久
(ピンカートン)

伊藤友祐
(シャープレス)

ケーシーハシモト
(ゴロー/構成・ステージング)

山際きみ佳
(スズキ)

梨谷桃子
(蝶々さん)

伊原敏行
(ピアノ/お話)

蓄音器で味わう名曲シリーズ 第26回 初代三人娘

5月27日(月) 14時開演(13時30分開場) 入場料 500円(駐車場代別途)

美空ひばりの「悲しき口笛」、江利チエミの「テネシーワルツ」、雪村いづみの「想い出のワルツ」など、「初代三人娘」の代表曲を蓄音器でお楽しみください。

7月6日(土) 14時開演 (13時30分開場)

第161回しばざくらコンサート

「パヴェル・ゴムツィアコフ&荘村清志」 デュオ・リサイタル

ギタリスト 荘村 清志

私はチェロの音色が大好きで、単旋律で朗々と歌う事が出来るこの楽器の魅力に惹かれています。時々チェリストの演奏に触れてきましたが、随分前に世界的ピアニスト マリア・ジョアン・ピリスが若いロシア人チェリスト パヴェル・ゴムツィアコフと共演した演奏を聴いた時、彼の演奏に魅了されました。そのしなやかで共演者に寄り添うような演奏スタイルが素晴らしかったのを今でも覚えています。そのチェリストとこのたび共演する機会を得て本当に嬉しいです。ギターは単旋律で歌えない代わりに、ハーモニーを多彩に奏でる事ができますので、チェロとギターがお互いに補い合って融合する時の素晴らしさを味わって頂けたら幸いです。

シューベルトのアルペジオーネソナタは、チェリストにとっては王道のレパートリーの一つですが、ギターとの共演でピアノとは味わえない新たな魅力を楽しんで欲しいです。

どなたにもホッとしていただけるとの珠玉の小品を2曲聴いていただいた後、後半はギター

の魅力をさらに味わっていただける様、南米とスペインの作品でまとめてみました。ブラジルの作曲家ニャターリ (1906~1988) という名前には皆さんは馴染みがないと思いますが、クラシックとポピュラーの両方の分野で活躍した作曲家で、今回演奏する曲はチェロとギターのために書かれた我々にとっては貴重なオリジナル曲です。そのあと、ギターソロで一息ついていただき、オーケストラ作品でも知られているスペインの作曲家ファリャ (1876~1949) の名曲を聴いていただきます。最後はアルゼンチンの作曲家ピアソラ (1921~1992) の作品です。彼は、タンゴの音楽にクラシック、ジャズの要素を融合させて独自の作風を作り上げた作曲家で、世界的ヴァイオリニストのギドン・クレーメルが彼の作品を積極的に取り上げた事もあり、クラシックの聴衆にも広く知られることになりました。私も大好きな作曲家の一人で、今回、パヴェルとどんな演奏を披露できるかワクワクしています。

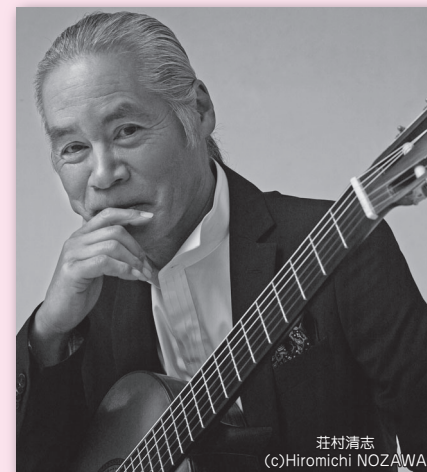


パヴェル・ゴムツィアコフ
(c)Jean-Baptiste Millog

パヴェル・ゴムツィアコフ (チェロ)
Pavel Gomziakov, cello

プロフィール

モスクワ音楽院等で学んだ後、ヨーロッパで研鑽を積み演奏活動を開始。シカゴ響、シアトル響、ロシア・ナショナル管、南西ドイツ・フィル、リスボン・グルベンキアン管、フィンランド室内管、トゥールーズ・キャピトル国立管等と共演。室内楽でも高く評価されており、特にピアニストのマリア・ジョアン・ピリスとは、ヨーロッパ各地、日本、南米にて多数のコンサートで共演。ドイツ・グラモフォンからリリースしたCDはグラミー賞にノミネートされた。



荘村清志
(c)Hiromichi NOZAWA

荘村 清志 (ギター)
Kiyoshi Shomura, Guitar

プロフィール

実力、人気ともに日本を代表するギター奏者。巨匠イエベスに認められ、スペインで師事。NHK教育テレビ「ギターをひこう」、同「趣味悠々」に講師として出演。武満徹をはじめ委嘱作品や新作初演も多数。多様なプロジェクトに取り組み、さだまさし、coba、古澤巖、錦織健らと共演し、ジャンルの垣根を越えたコラボレーションが話題となる。

19年「弾いて飲んで酔いしれて ギターとともに50年」(吉田純子編著)を出版。22年、coba編曲による世界のポップス名曲選「ゴッドファーザー〜愛のテーマ」をリリース。

東京音楽大学特任教授。
2024年はデビュー55周年&喜寿を迎える。
kiyoshishomura.com

プログラム

- ♪シューベルト : アルペジオーネ・ソナタ
- ♪サン＝サーンス : 白鳥
- ♪チャイコフスキー : 感傷的なワルツ
- ♪ニャターリ : チェロとギターのためのソナタ
- ♪ヴィラ＝ロボス : ブラジル風バッハ第5番
- ♪タレガ : アルハンブラの思い出 (ギターソロ)
- ♪ファリャ : 7つのスペイン民謡より
(第1番ムーア人の織物/第4番ホタ/第7番ポロ)
- ♪ピアソラ : 「タンゴの歴史」よりボルデル1900
- ♪ピアソラ : オブリビオン
- ♪ピアソラ : リベルタンゴ



打楽器

♪2 知っているようで知らない打楽器あれやこれや

打楽器奏者 越川雅之

はいみなさん、こんにちは。【知っているようで知らない打楽器あれやこれや】の第2回目です。

打楽器ではいろいろな分類をすることができます。前回に引き続き「打つ」「振る」「擦る」から考えてみましょう。

①打つ

文字通り打撃によって楽器に振動を与えるものですが、その中にも種類があります。「手で打つもの」「撥（バチ）で打つもの」「楽器同士を打つもの」この3つに分けることができます。

・手で打つもの

手で打って鳴らせるものには限度がありますから太鼓のようなものが多いです。日本では鼓がそうですね。海外ではボンゴやコンガ、ジャンベ、カホンといった楽器があります。

・撥で打つもの

より大きい振動を与えるには道具に頼る方が良いです。たとえば、ふとん太鼓の太鼓やほんしつ梵鐘を手で打って鳴らせないこともありませんが...。大太鼓、小太鼓、ティンパニ、トライアングル、木琴や鉄琴、銅鑼も撥で鳴らします。人間の手より硬い楽器や強い楽器は撥で打ちます。また、撥には人間の手では十分な振動を与えるには足りない質量を補う役目もあります。

・楽器同士を打つもの

相手に振動を与えながら自分も振動する、そんな楽器です。拍子木（海外ではクラベスと呼ばれます）、シンバル、カスタネットなどがその代表です。

②振る

鈴やマラカスなど、空洞になっている中に粒状のものが入っている場合が多いです。内側の壁を滑らせるように振れば長い音が出て、まとめて壁に当てると短い音が出ます。ラーメンの湯切りのイメージでしょうか。

③擦る

これの代表はギロでしょう。ひょうたん瓢箪や木をくり抜いた筒の表面に洗濯板のようにギザギザを入れたものを擦ります。「ミスハワイの・・・」と言えば伝わる場合もあります。そしてこの楽器は擦ると「ギロギロ」と音が鳴ります。他にもヘコヘコ、チャフチャスなど、いわゆるオノマトベ、擬音語や擬態語が楽器の名前になるケースもあります。これは名前より先に道具（楽器）が出来ていたからでしょう。名前がなければ鉄はチョコキチョコキ、エアパッキンはプチプチと呼んでいるであろうことと同じです。

このように「打つ」「振る」「擦る」と分類してきましたが、3つともできる楽器があり

ます。それはタンバリン。よくご存知だと思いますが、皮を張った太鼓の枠に金属の板（ジングルと呼ばれる小さなシンバルのようなもの）がついています。チーズケーキで有名になったスペインのバスク地方の民族楽器が起源とされ、Tambour de basque（=バスクの太鼓）というのが正式な楽器名です。もちろん打つ（手だけでなく足や肘でも）こともできますし、振ればジングルが鳴ります。そして擦る。紙面では動画が出せなくて残念ですが、皮面を擦ることによってジングルを揺らして鳴らすこともできます。機会があれば「タンバリン ロール」で検索してみてください。

次の分類は材質。植物と動物と金属でできているものがほとんどです。木切れを2本打ち合わせていたところからクラベスになり、木の輪っかに動物の皮を張ったものが太鼓になっていきます。太鼓の胴は木をくり抜いたものもあれば木の板を組み合わせた樽状のものもあります。日本の太鼓にも両方ありますね。つまり樽おけや桶を作る技術があれば太鼓は作れたのでしょうか。上で少し触れたチャフチャスは木の実を乾燥させたものを鈴なりに吊

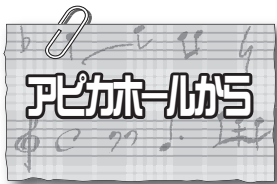
るして振ります。動物は皮や骨を使いました。その中でも特徴的なものをご紹介します。ヴィブラスラップという楽器があります。与作や水戸黄門で鳴る「カーーーーー」という音はわかりますか？最近の子どもたちにはハンバーグ師匠の、という方が伝わります。あの音がヴィブラスラップですが、先祖はキハーダという楽器です。ロバや馬の下顎の骨に歯がついたままのなかなかグロテスクな見た目ですが、骨の部分の打つと奥歯がガタガタ鳴ります。これもよかったら検索してみてください。ちなみに「ヴィブラスラップ」は某楽器メーカーの登録商標だという豆知識を付け加えて第2回目はおしまいにしたいと思います。



プロフィール 越川雅之（こしかわ まさゆき）

兵庫県立西脇高校を経て京都市立芸術大学を卒業。

京都フィルハーモニー室内合奏団打楽器奏者。ミヨー作曲「打楽器と小管弦楽のための協奏曲」、北爪道夫作曲「サイド・バイ・サイド(ver.3 委嘱初演)」で定期公演のソリストを務める。楽団外でもソロやアンサンブル等の幅広い分野での活動のほか、中学校や高校の吹奏楽、大学オーケストラ等における指導の依頼も多い。全国各地を駆け巡り、演奏した都道府県は45。残るは千葉と群馬。車の年間走行距離は約35,000km。関西打楽器協会理事。神戸マリimbaソサエティ所属。



♪ イベント情報 ♪

第28回「アピカ・フレッシュコンサート」

このコンサートは「地元出身」で、音楽系大学を卒業された方を対象に今後の活躍を期待して開催します。

4月21日(日) 15時開演 (14時30分開場)

入場料 1,000円 (全席自由) ※当日券同額



ささくら
笹倉 りの (ヴァイオリン・西脇市出身)
♪ ショスタコーヴィチ
ヴァイオリン協奏曲 第2番
嬰八短調 Op.129 第一楽章 ほか



よしみ のり
吉位美乃里 (ソプラノ・多可町出身)
♪ グノー
歌劇「ファウスト」より
“宝石の歌 (なんと美しいこの姿)” ほか

地元演奏家のフレッシュで力強い演奏を、温かい拍手で応援してください♪

アピカでスタンウェイ参加者募集!

6月9日(日) 10時より、毎年恒例「アピカでスタインウェイ」の電話予約を開始いたします。

開催日 **7月19日(金)・20日(土)** の2日間。各日10:00~17:00 (30分2,000円~)

ホームページにて募集要項・申込書をダウンロードしてください。



♪ 出演者募集 ♪

第9回「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」

アピカホールでは、日本を代表するピアニスト弘中孝先生の指導を受け共演できる、夢のような企画を開催しています。この企画を通して、アンサンブルの楽しさをぜひ体験してください。

コンサート日: 2025年2月24日 (月・休)

[募集要項]

応募対象: 子どもの部: 北播磨地域 (西脇市、加東市、小野市、加西市、三木市、多可郡) でピアノを習っている小学1年生から高校3年生までの生徒。(2024年度4月現在)

大人の部: 北播磨地域(同上)在住、在勤、出身の18歳~80歳までの方。

申込締切: 2024年7月30日(火) <必着>

選考会: 2024年8月31日(土)

レッスン 第1回: 12月26日(木)~28日(土) 3日間

第2回: 2月22日(土)~23日(日) 2日間

☆詳しくは、アピカホールホームページより募集要項をご確認ください。

申込み・お問い合わせ ピアノ・デュオ・コンサート実行委員会 (アピカホール) まで

ポナンタゴン送付継続のお手続きについて

年間4回発行のアピカホール情報誌「ポナンタゴン」の継続もしくは停止のご意思の確認葉書を今号(4月号)に同封しております。必要事項記入の上、**5月31日までに返送**をお願いいたします。

ご返信の無い場合は情報誌の送付を停止させていただきます。ご了承ください。

和'on Music Studio

1F 和'on Music Studio

音楽教室 Music School 英語リトミック/ストリートダンス/ピアノ/ヴァイオリン/ウクレレ・ギター/箏・三絃・尺八
レンタルスタジオ Rental Studio リハーサル・発表会・サロンコンサート等

2F 一般社団法人 Oto 倶楽部

コンサート・伝統文化体験イベント企画制作/レコーディング・CD・PV企画制作
マネジメント: 和楽器オーケストラあいおい/和魂洋才楽団 Oto Kazze

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12
TEL 079-227-4585
E-MAIL info@wa-on.biz
https://wa-on.biz/studio



宿泊・宴会・レストラン
皆様を心よりお待ちしております

西脇ロイヤルホテル

Daiwa House Group

〒677-0015 西脇市西脇 991
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

総合建設業 一級建築士事務所
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者



WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

和以貴建設 株式会社

☎677-0018 西脇市富田町36
電話 0795-22-5651(代)

西脇市岡之山美術館は、令和6年10月で開館40周年を迎えます

●本館ギャラリー

開館40周年記念事業 第30回企画展

アートの扉V「渡邊 操」展

— 光×アート×織×デザイン×風景 —
4月14日(日)～7月15日(月・祝)

WAFAN ABE MUSEO



若い世代の現代美術家に焦点をあてた「アートの扉」シリーズの第5回展として、渡邊操が糸と綴織の技法を大胆に用いて、様々な風景やイメージを生かした雄渾かつ繊細な独自の表現を発表します。織りの芸術の魅力を、初期作品から新作を含めた代表作と関連資料とともに紹介します。ぜひ、ご高覧ください。

横尾忠則デザイン「渡邊 操」展ポスター

開館時間 午前10時～午後5時（入館午後4時30分まで）
入館料 大人300円（250円）、シルバー250円（200円）、高・大学生200円（150円）、小・中学生100円（70円）
※（ ）内20名以上の団体割引料金
※障がい者割引有
※ココロカード利用可
※にしわか経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有
※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。
休館日 月曜日（祝日の場合は翌日）・祝日の翌日
※ゴールデンウィーク（4月27日(土)～5月6日(月・祝)）については4月30日（火）のみ休館

●アトリエ
アトリエ展

近隣地域で活躍する現代美術家の個展を開催しています。

- VOL.1 猫作家ゴーあやの多楽猫福展 (インスタレーション) 4月16日(火)～5月6日(月・祝)
- VOL.2 高原秀平展 (洋画) 5月8日(水)～5月26日(日)
- VOL.3 加藤昭代展 (写真) 5月28日(火)～6月16日(日)
- VOL.4 有田やえ展 (染色) 5月28日(火)～6月18日(火)～7月7日(日)

※アトリエ入館無料 ※会期の最終日は午後1時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>
ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

音楽の
話・輪・和・Wa

アピカホールの開わりを振り返って・・・
光枝 優

アピカホールは、私が生まれたときに、まわりの音楽が、おもしろい（すでに閉店して久しいですが）店があり、道路も他と違って綺麗であったか、小さな都会のように見えます。そんなアピカホールです。が、幼少期の私にとって「演奏会をする場所」という印象がありました。小学校から現在まで続けているピアノの発表会、中学高校と所属していた吹奏楽部のアンサンブルコンサート等で利用したことがあり、いまだに演奏していた当時の風景が思い出されます。

そのように幼少期を音楽に囲まれて過ごしたこともあって、将来は音楽を子ども達に教えたいという気持ちになり、努力の甲斐あって音楽大学でピアノを専門に学ぶことができました。ただ、音大生の生活は想像以上に大変で、周りから演奏技術を比較され続け、元々嫌いなレッスンがさらに嫌になり、加えて自分の演奏に対して自信もなくなり、3年生の終わりに「大学の卒業試験で本格的な演奏は最後にしよう」と考えていました。しかし、教育実習や音大近辺で関わった子どもたちから、見たこと感じたことをありのまま伝えることの素晴らしさを改めて実感し、私の音楽に対する見方が大きく変わりました。そして「これからも音楽を続けたい」という思いが強まり、再び自分の音楽と向き合うことができました。さらには、私の中の音楽教育観も固まった出来事でもありました。音楽を通して伝えることは、一個人の技術上達のためだけでなく、その人自身が

ここまで音楽に向き合い感じることができているのか。それを引き出す手立てをするのが教師の役割なのではないかと。大学卒業後、2023年度のアピカ・フレッシュコンサートに出演し、地域の方々への演奏を聴いていただく機会がありました。久しぶりに訪れたアピカホールは幼少期のころとほとんど変わらなず、懐かしさを感じていました。そのようなアピカホールで、再び演奏することができたのも、これまでに関わってくださった方々のご助力あってこそです。

最後に、アピカホールの関係者の方々におかれましては、若輩者である私に執筆の機会をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、一層自身の音楽と向き合い、さらには音楽科教育の研究に励んでいきたいと思っております。

(野村町在住)

編集後記

本誌2頁から3頁には、公演に先だって、出演者の寄稿文が毎号載っています。このようなことができるのは、『ボナンタゴン』の発行があるからです。前号の「真冬の熱いクラシック」のなかに曲目紹介がありました。

2月11日のコンサートで、プログラムになかったバッハの名曲「G線上のアリア」が、最初に演奏されました。感動すると同時に演奏された理由がわかりました。5日前の2月6日に逝去された「世界のオザワ」と称賛された指揮者・小澤征爾さんが、告別の曲として、「G線上のアリア」を何度も指揮していたからです。

能登半島地震の犠牲者を悼むとともに、小澤さんを偲ぶ曲として演奏した、と解説がありました。N響4名の弦楽器演奏者による「G線上のアリア」は、音楽の持つ時や場所を超えて私たちに訴える力があることを知り、至福のひとつときをすごしました。

アピカホールから

6月30日(日) 14時開演 (13時30分開場)

第160回しばざくらコンサート 県民芸術劇場

和魂洋才楽団 Oto Kazze

箏・ヴァイオリン・尺八・ギター・ピアノによる
オリエンタルで異文化が融合するユニット「Oto Kazze」！
幅広いジャンルの音楽をお楽しみください。

入場料／一般 3,000円
高校生以下 1,500円
(全席自由)

PLAYER

- 松崎晟山 / 尺八
Seizan Matsuzaki / SHAKUHACHI
- 新福かな / 箏・三味線
Kana Shinpuku / KOTO-SHAMISEN
- 高島春樹 / ピアノ
Haruki Takashima / PIANO
- 小野アキヒロ / ギター
Akihiro Ono / GUITAR
- 高原里紗 / ヴァイオリン
Risa Takahara / VIOLIN



アピカホール

催しガイド

4月～7月

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
4/6(土)	第28回 「リトルピアニストの大きなコンサート」出演者説明会	10:30～ (受付10:15)	出演予定者	アピカホール ☎0795-23-9000	
4/21(日)	第28回 「アピカ・フレッシュコンサート」	15:00開演 (14:30開場)	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P8
4/29(月・祝)	第159回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2024関連企画 歌劇「蝶々夫人」ハイライトコンサート～えとこどり!	15:00開演 (14:30開場)	1,000円 (全席指定)	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
5/3(金・祝)	Music*Harmony音楽教室 エレクトーン・ピアノ発表会	13:00～	関係者	藤原 恵理佳	
5/19(日)	みんな集まれ 三世代コーラス	14:00開演 (13:30開場)	無料	渡辺 友江 ☎090-7481-5782	
5/27(月)	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第26回 初代三人娘	14:00開演 (13:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P3
6/16(日)	能登半島地震支援チャリティーコンサート 木山裕策 with ベルとチャイムで繋がろう!コンサート Vol.2 (※チケット一般発売は4月28日より)	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,000円 中学生以下 1,000円 (全席自由)	(一社)日本ミュージックペル トーンチャイム協会 ☎090-5497-1132	
6/23(日)	Hal-breeze フルート・アンサンブル	14:00開演 (13:30開場)	一般 2,500円 高校生以下 無料 (未就学児入場可)	堀 智一 ☎090-5962-2598	
6/30(日)	第160回しばざくらコンサート 県民芸術劇場 和魂洋才楽団 Oto Kazze	14:00開演 (13:30開場)	一般 3,000円 高校生以下 1,500円 (全席自由)	アピカホール ☎0795-23-9000	P11
7/6(土)	第161回しばざくらコンサート 「バヴェル・ゴムツィアコフ(チェロ)&荏村清志(ギター)」	14:00開演 (13:30開場)	一般 5,000円 20歳以下 2,000円 (全席指定)	アピカホール ☎0795-23-9000	P4-5
7/19(金) 20(土)	アピカでスタインウェイ 2024 (6月9日(日) 10時より電話予約開始)	各日 10:00～17:00	参加費30分2,000円 (※要事前申し込み)	アピカホール ☎0795-23-9000	

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

■交通アクセス

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き
「西脇」下車すぐ。
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。
<鉄道>JR加古川線「西脇駅」より徒歩約20分。
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」
ポナタゴン：こんにちは
(エスベラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>
E-mail : apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2024年2月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

アピカホール ポナタゴン 検索 ←ホームページでもご覧いただけます。

文化事業一覧表

(2024年度)

西脇市立音楽ホール(アピカホール)

日 時	内 容	入場料等	会場・問合せ
4月6日(土) 10:30~	第28回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」出演者説明会	関係者 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000  
4月21日(日) 15:00開演予定	第28回 「アピカ・フレッシュコンサート」	1,000円	
4月29日(月・祝) 15:00開演	第159回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2024関連企画 歌劇「蝶々夫人」ハイライトコンサート	1,000円 (全席指定)	
5月27日(月) 14:00開演予定	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第26回 初代三人娘	500円 (駐車場代別途)	
6月30日(日) 14:00開演予定	第160回しばざくらコンサート 県民芸術劇場 和魂洋才楽団 Oto Kazze	一 般 3,000円 高校生以下 1,500円 (全席自由)	
7月6日(土) 14:00開演	第161回しばざくらコンサート 「パヴェル・ゴムツィアコフ(チェロ)&荘村清志(ギター)」	一 般 5,000円 20歳以下 2,000円 (全席指定)	
7月19日(金)~20日(土) 10:00~17:00	アピカでスタインウェイ 2024	参加料 30分 2,000円~ (要事前申込)	
8月3日(土) 14:00開演	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第27回 華の三人衆	500円 (駐車場代別途)	
8月10日(土) 午後	ヴァイオリン・ワークショップ	参加費1,000円 (要予約)	
8月24日(土) 午前の部 午後の部	第28回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」	無料 (駐車場代別途)	
8月31日(土)	第9回 「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」 選考会	申込者	
11月2日(土)	第162回しばざくらコンサート 「ターリス・トリオ」	調整中	
11月16日(土) 14:00開演	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第28回 暮らしとクラシック	500円 (駐車場代別途)	
12月14日(土)	第27回「アピカ・アンサンブルコンサート」	無料 (駐車場代別途)	
12月15日(日)	Stella Apika Concert	調整中	
2025年 1月	新春 アピカ名画座	調整中	
2025年1月13日(月・祝) 14:00開演	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第29回 蓄音器&箏・尺八	500円 (駐車場代別途)	
2025年2月2日(日) 14:00開演	第163回しばざくらコンサート 真冬の熱いクラシック ~中村翔太郎とN響のステキな仲間たち~	一 般 3,000円 大学生以下 1,000円	
2025年 2月調整中	中安修也&大西隆弘 ピアノ ジョイント リサイタル	一 般 1,500円 高校生以下 500円	
2025年 2月24日(月・休)	第9回 「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」	1,000円	
2025年 3月29日(土)	Apika Junior Strings 第13回コンサート	無料 (駐車場代別途)	

文化事業一覧表

(2024年度)

西脇市岡之山美術館

日時	内容	入場料等	会場・問合せ
4月14日(日)～ 7月15日(月・祝)	開館40周年記念事業 第30回企画展 アートの扉V「渡邊 操」展	ギャラリー 大人 300円 シルバー 250円 高大生 200円 小中生 100円	西脇市岡之山美術館 ☎0795-23-6223 10:00～17:00 (入館16:30) ※詳細についてはホームページにてお知らせします。
7月～12月	第31回企画展 「にしわき横尾忠則コレクションⅣ」展		
12月～2025年3月	第32回企画展 「子午線上のアートⅡ」展		
4月16日(火)～ 5月6日(月・祝)	アトリエ展 vol.1「猫作家ゴーあやの多楽福猫展」	アトリエ 無料	
5月8日(水)～ 5月26日(日)	アトリエ展 vol.2「高原秀平展」		
5月28日(火)～ 6月16日(日)	アトリエ展 vol.3「加藤昭代展」		
6月18日(火)～ 7月7日(日)	アトリエ展 vol.4「有田やえ展－空から落ちてくる雨の合間に－」		
7月～2025年3月	アトリエ アトリエ企画(未定)		
6月・9月・11月 2025年3月(予定)	講座室ほか 美術館講座	受講料未定	
5月・7月・8月 (予定)	講座室ほか 子どもワークショップ	参加費未定	

にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」

日時	内容	入場料等	会場・問合せ
3月23日(土)～ 6月23日(日)	コマくるくる展2024	入館料のみ	にしわき経緯度地球 科学館「テラ・ドーム」 ☎0795-23-2772
7月1日(月)～ 8月31日(土)	自然写真シリーズ Vol.29展		
7月20日(土)～ 11月17日(日)	ビー玉ころころ展2024		
12月7日(土)～ 1月26日(日)	西脇市中学生理科の自由研究作品展		
3月～	企画展		
日曜・祝日 11:30～/13:30～/15:30～	子ども科学教室	1人200円 (幼児無料)	
土曜日 11:30～/13:30～/15:30～	土曜ちょこっとサイエンス		
土曜・祝前日(夏休み中は金曜日実施) 19:30～21:00	夜のスターウォッチング		

西脇市天神池スポーツセンター

〒677-0022 西脇市寺内517-1
TEL(0795)22-0072 FAX(0795)22-1899
E-mail:tenjinike@castle.ocn.ne.jp

公益財団法人文化・スポーツ振興財団 事務局 播磨内陸生活文化総合センター「ドウジアム」内

〒677-0015 西脇市西脇790-14
TEL:0795-22-5715
E-mail:nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp

西脇市立音楽ホール アピカホール

〒677-0015 西脇市西脇991
TEL(0795)23-9000
FAX(0795)23-9031
E-mail:apikahall@ever.ocn.ne.jp

西脇市立青年の家

〒677-0039 西脇市上比延町1434-8
TEL(0795)22-3703 FAX(0795)23-2528
E-mail:n.seinen@proof.ocn.ne.jp

にしわき経緯度地球科学館 「テラ・ドーム」

〒677-0039 西脇市上比延町334-2
TEL(0795)23-2772 FAX(0795)23-3110
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/terra/>

西脇市岡之山美術館

〒677-0039 西脇市上比延町345-1
TEL/FAX(0795)23-6223
E-mail:okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp

